

業 績 目 録 (令和6年)

大学院科目名：分子生化学

(A-a) 英文著書

*個人著書の場合

該当なし

*分担執筆の場合

該当なし

(A-b) 和文著書

*個人著書の場合

該当なし

*分担執筆の場合

該当なし

(B-a) 英文総説

該当なし

(B-b) 和文総説

該当なし

(C-a) 英文原著

- 1 Renshi Kawakatsu, Kenjiro Tadagaki, Kenta Yamasaki, Yasumichi Kuwahara, Shinichiro Nakada, Tatsushi Yoshida The combination of venetoclax and quercetin exerts a cytotoxic effect on acute myeloid leukemia Scientific Reports 14(1) 26418 2024 (IF=3.9)
- 2 Kozue Nose, Keiko Taniguchi, Mitsugu Fujita, Chiami Moyama, Masaya Mori, Mizuki Ishita, Tatsushi Yoshida, Hiromi Ii, Toshiyuki Sakai, Susumu Nakata γ -Glutamylcyclotransferase is transcriptionally regulated by c-Jun and controls proliferation of glioblastoma stem cells through Notch1 levels Cancer Gene Ther. 31: 1831-1839, 2024. (IF=5.0)
- 3 Tatsushi Yoshida, Kenta Yamasaki, Mano Horinaka, Kenjiro Tadagaki. Coffee extracts and caffeine upregulate the expression of the immune checkpoint factors, PD - 1 and PD - L1 INTERNATIONAL

JOURNAL OF FUNCTIONAL NUTRITION 5: 2024. (IF=未定)

- 4 Renshi Kawakatsu, Kenjiro Tadagaki, Kenta Yamasaki, Tatsushi Yoshida Scientific Reports 14: 4975, 2024. (IF=3.9)

(C-b) 和文原著

該当なし

(D) 学会発表等

I) 招待講演、特別講演、教育講演等

1. 中田慎一郎 安全な遺伝子治療を目指したゲノム編集法の開発 AT 研究会 (招待講演) 青森 2024 年

II) シンポジウム、ワークショップ、パネルディスカッション等

1. 富田亜希子、中田慎一郎 複数ニックがおこすゲノム変化とゲノム編集 第 47 回日本分子生物学会 ワークショップ 福岡 2024

III) 国際学会における一般発表

1. Akiko Tomita, Hiroyuki Sasanumac, Tomoo Owab, Yuka Nakazawad, Mayuko Shimadad, Takahiro Fukuokad, Tomoo Ogid, Shinichiro Nakada* NICER: A gene editing approach for correcting heterozygous mutations through multiple nicks-induced interhomolog homologous recombination. IAS Frontiers in Genome Engineering Conference, Singapore 2024
2. Akiko Tomita, Yuya Namaki, Hiroyuki Sasanumac Shinichiro Nakada* Molecular Mechanism of Long-Range Deletions Induced by Multiple Nicks and Applications in Genome Editing. IAS Frontiers in Genome Engineering Conference, Singapore 2024

E 研究助成（競争的研究助成金）

総額 5,902 万円（9,302 万円 科目内分担を補正済）

公的助成

代表（総額）・小計 2,930 万円（6,480 万円）

（中田）

- 1 中田慎一郎 日本医療研究開発機構 スマートバイオ創薬等研究支援事業
令和 6～10 年度 核酸編集ツール送達による希少難治性遺伝性疾患治療法
開発 2,050 万円（総額：5,400 万円）
- 2 中田慎一郎 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究（B） 令和 4～7 年度
マルチプルニックに対する相同染色体組換え機構の解明 助成金額 200 万
円（総額 400 万円）
- 3 中田慎一郎 文部科学省科学研究費補助金挑戦的研究（開拓） 令和 3～6 年
度 DNA1 本鎖損傷により誘導される染色体構造異常発生機構の解明研
助成金額 560 万円（総額 560 万円）
- 4 忠垣憲次郎 文部科学省科学研究費補助金基盤研究（C） 令和 6～8 年度
造血関連転写因子 RUNX1 遺伝子の発現制御機構の解明と新規治療法開発へ
の応用 助成金額 120 万円（総額 120 万円）

分担・小計 2,772 万円

（中田）

1. 中田慎一郎 日本医療研究開発機構 再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速
化プログラム 令和 5～7 年度 遺伝性免疫異常症に対する新規遺伝子修正
治療の研究開発 2,281 万円（着任後のみ）
2. 中田慎一郎 日本医療研究開発機構 難治性疾患実用化研究事業 令和 5～
7 年度 超高精度遺伝子修復法による原発性免疫不全症に対する新規遺伝
子治療法の開発 341 万円（着任後のみ）
3. 富田亜希子 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究（B） 令和 4～7 年度
マルチプルニックに対する相同染色体組換え機構の解明 助成金額 150
万円

財団等からの助成

代表（総額）・小計 200 万円

1. 富田亜希子 公益財団法人 高松宮妃癌研究基金 令和 6 年度 BRCA1・BRCA2
機能不全におけるゲノム発生機構の解明 助成金額 200 万円